

# 第 12 回 EMR/ESD 研究会

EMR/ESD

チームで取り組む新たな工夫

2012年7月15日(日)

東京ビッグサイト 会議棟7階 国際会議場

代表世話人 工藤 進英 (昭和大学横浜市北部病院 消化器センター)

当番世話人 豊永 高史 (神戸大学医学部附属病院 光学医療診療部)

## ご挨拶

消化管領域における内視鏡的治療の重要性がますます高まってきている中、日常の臨床の場で日々進歩を遂げている内視鏡的粘膜切除術について、包括的に研究・討議をすることを目的とし、平成 14 年 12 月に皆様のご協力の下、発足を致しました本研究会も、第 12 回を迎えます。

今年は「EMR/ESD チームで取り組む新たな工夫」をメインテーマとし、一般演題にコメディカルセッションを設けました。また、ミニレクチャーも医師部門とコメディカル部門を予定しており、当院の吉村技師による「技師の立場でおさえおきたい EMR/ESD のポイント」と、武田総合病院の滝本見吾先生に「内視鏡室における麻酔法の工夫と実際」をご講演いただきます。また、ランチョンセミナー「チーム医療で乗り越えよう ― ESD 困難例への挑戦 ―」では小山恒男先生と菊池勇一技師にご講演いただきます。

指定セッションだけでなく、今回、沢山のご応募をいただいた一般演題におきましても、内視鏡的治療の発展と普及を目指して活発に討議が行われることを期待しております。

暑さ厳しい時期ではございますが、是非、多くの方にご参加をいただきますようお願い申し上げます。

2012 年 7 月

第 12 回 EMR/ESD 研究会 当番世話人

豊永 高史

神戸大学医学部附属病院 光学医療診療部

■ 第12回EMR/ESD研究会 事務局

神戸大学医学部附属病院 光学医療診療部

事務局長 田中 心和、吉村 兼(技師部門窓口)

〒650-0017 兵庫県神戸市中央区楠町7-5-2

TEL: 078-382-5111 FAX: 078-382-6309

■ お問い合わせ・運営事務局

〒113-0033 東京都文京区本郷3-35-3 本郷UCビル4階

株式会社コンベンションアカデミア

TEL : 03-5805-5261 FAX : 03-3815-2028

MAIL: 12emresd@coac.co.jp

## 第12回EMR/ESD研究会 タイムテーブル 2012年7月15日(日)

09:50~10:00	<b>開会挨拶</b> 代表世話人 工藤進英(昭和大学横浜市北部病院 消化器センター) 当番世話人 豊永高史(神戸大学医学部附属病院 光学医療診療部)
10:00~10:35	<b>セッション1-1 咽頭・食道/胃/十二指腸/大腸における新たな工夫【咽頭・食道】【胃】</b> 司会 島田英雄(東海大学医学部付属大磯病院 外科) 榊 信廣(早期胃癌検診協会) 病理コメンテーター 味岡洋一(新潟大学大学院医歯学総合研究科 分子・診断病理学分野) 市川一仁(獨協医科大学 病理学(人体分子))
10:35~11:10	<b>セッション1-2 咽頭・食道/胃/十二指腸/大腸における新たな工夫【大腸】【大腸工夫】</b> 司会 田中信治(広島大学病院 内視鏡診療科) 松田尚久(国立がん研究センター中央病院 消化管内視鏡科) 病理コメンテーター 味岡洋一(新潟大学大学院医歯学総合研究科 分子・診断病理学分野) 市川一仁(獨協医科大学 病理学(人体分子))
11:10~11:38	<b>セッション1-3 咽頭・食道/胃/十二指腸/大腸における新たな工夫【十二指腸】</b> 司会 小野裕之(静岡県立静岡がんセンター 内視鏡科) 吉田直久(京都府立医科大学附属病院 消化器内科) 病理コメンテーター 味岡洋一(新潟大学大学院医歯学総合研究科 分子・診断病理学分野) 市川一仁(獨協医科大学 病理学(人体分子))
	休憩
11:45~12:05	<b>ミニレクチャー1 内視鏡室における麻酔法の工夫と実際</b> 司会 峯 徹哉(東海大学 消化器内科) 演者 滝本見吾(武田総合病院 消化器センター)
12:05~12:47	<b>セッション2 周術期管理と偶発症対策</b> 司会 峯 徹哉(東海大学 消化器内科) 山本博徳(自治医科大学 光学医療センター)
	休憩
13:00~13:50	<b>ランチョンセミナー チーム医療で乗り超えよう — ESD困難例への挑戦 —</b> 司会 豊永高史(神戸大学医学部附属病院 光学医療診療部) 演者 小山恒男(佐久総合病院 胃腸科) 菊池勇一(佐久総合病院 内視鏡室)
	休憩
14:00~15:03	<b>セッション3 コメディカルセッション</b> 司会 藤井秀康(昭和伊南総合病院 消化器病センター) 阿部真也(大阪医科大学附属病院 消化器内視鏡センター) 吉村 兼(神戸大学医学部附属病院 光学医療診療部) 菊池勇一(佐久総合病院 内視鏡室) 医師コメンテーター 藤城光弘(東京大学医学部附属病院 消化器内科)
15:05~15:25	<b>ミニレクチャー2 技師の立場でおさえておきたいEMR/ESDのポイント</b> 司会 藤井秀康(昭和伊南総合病院 消化器病センター) 演者 吉村 兼(神戸大学医学部附属病院 光学医療診療部)
	休憩
15:35~16:10	<b>セッション4 トレーニング方法</b> 司会 炭山和毅(東京慈恵会医科大学 内視鏡科) 小野里康博(しらかわ診療所 群馬消化器内視鏡医療センター)
16:10~	<b>統括発言</b> 日本消化器内視鏡学会 理事長 上西紀夫

## ご参加の皆様へ

参加受付は9:00より開始いたします。当日受付も可能です。

ロビーにて医療機器展示を設置いたしますので、お立ち寄りください。

ご来場の際はなるべく公共交通機関をご利用いただきますようお願い申し上げます。(駐車券の発行はございません。)

## ご発表者の皆様へ(ご講演規定)

ご発表セッション開始時刻の30分前までに、データ受付にて試写を行っていただきますようお願い申し上げます。

### <ご講演の素材規定>

会場でのトラブルを防ぐため本会では下記のように決めさせていただきます。

◆プレゼンテーションはWindows 系のパソコンとPowerPoint で作成し、PC またはデータをご持参下さい。(別途お送りする、「第12回EMR/ESD研究会ご発表機材確認書」をご参照の上、必要事項を記入して事前にE-mail またはファクシミリにてご提出ください。)

◆Macintosh をご使用されている場合には、ご自身のPC持参のみの受付とさせていただきます。プロジェクターの接続はD-sub15 ピン3 段 RGB コネクタですので、それ以外の仕様の場合は変換ケーブルをご持参ください。

Mac のスリープモードは解除してください。

### <ご講演の時間規定>

各演題のご発表時間は以下の通りです。

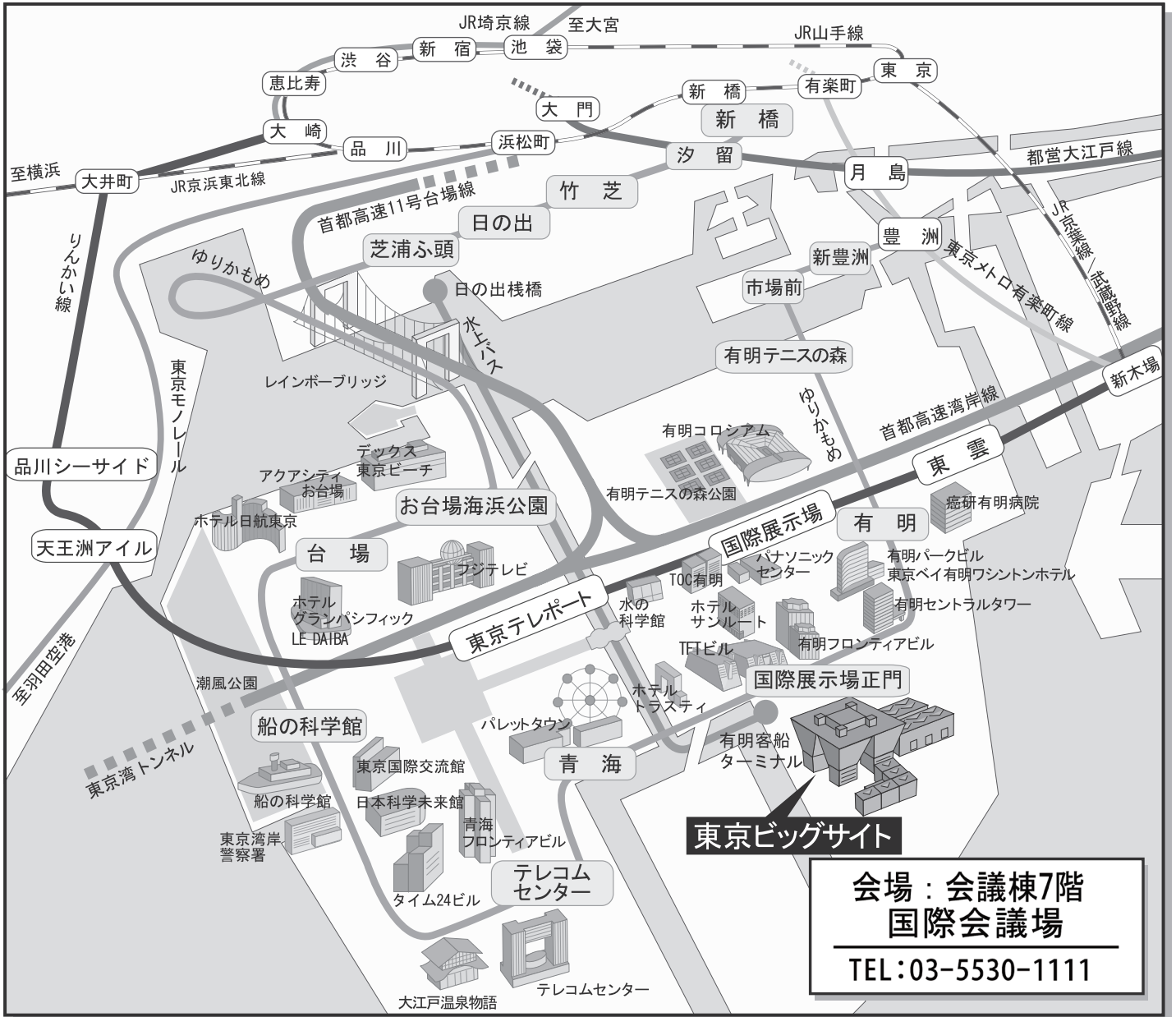
会の円滑な運営のため、ご発表のお時間は厳守いただきますようお願いいたします。

◆ミニレクチャー： 20分(質疑応答時間含む)

◆ランチョンセミナー： 50分(質疑応答時間含む)

◆一般演題ご発表時間： 発表5分、質疑応答2分

# ● 東京ビッグサイトへのアクセス



### りんかい線

新木場駅	約5分	国際展示場駅	下車徒歩約7分	東京ビッグサイト
大崎駅	約13分			

※大崎駅よりJR埼京線相互直通運転。国際展示場駅から渋谷(約20分)、新宿(約25分)、池袋(約31分)、大宮(約56分)、川越(約78分)の各駅を直接結びます。

### 空港バス(リムジンバス・京急バス)

羽田空港	約25分	東京ビッグサイト
成田空港	約60分	東京ベイ有明ワシントンホテル (東京ビッグサイトまで徒歩約3分)
東京シティエアターミナル(TCAT)	約20分	東京ビッグサイト

※イベント開催時のみ運行の便もありますので、ご確認ください。

### ゆりかもめ

新橋駅	約22分	国際展示場正門駅	下車徒歩約3分	東京ビッグサイト
豊洲駅	約8分			

### その他直行バス(京急バス)

横浜駅東口	約50分	東京ビッグサイト
-------	------	----------

### 水上バス

日の出棧橋 (浜松町駅から徒歩約7分)	約25分	有明客船ターミナル	下船徒歩約2分	東京ビッグサイト
------------------------	------	-----------	---------	----------

### 都営バス

東京駅八重洲口 (東16系統、豊洲駅前経由)	約40分	東京ビッグサイト
門前仲町 (海01系統、豊洲駅前経由)	約30分	
浜松町駅(丸1系統)	約40分	

### 車 ※首都高速ご利用の場合

都心方面	高速11号台場線	台場出口から約5分
横浜・羽田方面	高速湾岸線	臨海副都心出口から約5分
	高速10号晴海線	豊洲出口から約5分
千葉・葛西方面	高速湾岸線	有明出口から約5分
	高速10号晴海線	豊洲出口から約5分

# 第12回EMR/ESD研究会 プログラム

9:50～10:00 開会挨拶

代表世話人 昭和大学横浜市北部病院 消化器センター 工藤進英  
当番世話人 神戸大学医学部附属病院 光学医療診療部 豊永高史

10:00～10:35 セッション1-1 咽頭・食道/胃/十二指腸/大腸における新たな工夫

司会 東海大学医学部付属大磯病院 外科 島田英雄  
早期胃癌検診協会 榊 信廣  
病理コメンテーター 新潟大学大学院医歯学総合研究科 分子・診断病理学分野 味岡洋一  
獨協医科大学 病理学(人体分子) 市川一仁

【咽頭・食道】

1-1 経鼻内視鏡新規アタッチメントフード Nanoshooter の食道 ESD での有用性

金沢医科大学 消化器内科

○中村正克, 白枝久和, 齊藤 隆,  
松永和大, 林 蘭仁, 有沢富康

1-2 食道ESD後狭窄に対するステロイド投与の有用性に関する検討— 経口群と局注群を比較して —

広島大学病院 内視鏡診療科, 同 消化器・代謝内科<sup>2</sup>,  
同 保健管理センター<sup>3</sup>

○実綿倫宏<sup>1</sup>, 岡 志郎<sup>1</sup>, 田中信治<sup>1</sup>,  
卜部祐司<sup>2</sup>, 河野友彦<sup>2</sup>, 佐野村洋次<sup>1</sup>,  
金尾浩幸<sup>1</sup>, 吉田成人<sup>1</sup>, 日山 亨<sup>3</sup>, 茶山一彰<sup>2</sup>

1-3 CRT 後に発見された頸部食道がんに対する ESD

四国がんセンター 内視鏡科

○堀伸一郎, 西出憲史

【胃】

1-4 早期胃癌に対するカルボキシメチルセルロース(SCMC)を用いたESD

福島県立医科大学附属病院 内視鏡診療部<sup>1</sup>,  
福島労災病院 消化器科<sup>2</sup>, 産業医科大学 第3内科<sup>3</sup>,  
福島県立医科大学 消化器・リウマチ膠原病内科<sup>4</sup>

○引地拓人<sup>1</sup>, 山崎雅弘<sup>2,3</sup>, 佐藤匡記<sup>4</sup>,  
渡辺 晃<sup>4</sup>, 中村 純<sup>4</sup>, 池田恒彦<sup>4</sup>,  
高木忠之<sup>4</sup>, 江尻 豊<sup>2</sup>, 大平弘正<sup>4</sup>, 小原勝敏<sup>4</sup>

1-5 Flush Knife-BTを用いた血管処理プレ凝固のコツ

岸和田徳洲会病院 消化器内科

○尾野 亘



## 10:35～11:10 セッション1-2 咽頭・食道/胃/十二指腸/大腸における新たな工夫

司会 広島大学病院 内視鏡診療科 田中信治  
国立がん研究センター中央病院 消化管内視鏡科 松田尚久  
病理コメントーター 新潟大学大学院医歯学総合研究科 分子・診断病理学分野 味岡洋一  
獨協医科大学 病理学(人体分子) 市川一仁

### 【大腸】

#### 1-6 内視鏡的粘膜切除術(EMR)に用いる粘膜下注入材としてのヒアルロン酸ナトリウムの有用性

—根治性と安全性の高い内視鏡治療を求めて—

大腸肛門病センター 高野病院

○野崎良一, 松平美貴子

#### 1-7 ランダム化比較試験による大腸 EMR における 0.13%ヒアルロン酸ナトリウムの有用性の検証

京都府立医科大学大学院 消化器内科<sup>1</sup>,

○吉田直久<sup>1</sup>, 八木信明<sup>1</sup>, 稲田 裕<sup>1</sup>,

京都府立医科大学大学院 人体病理学<sup>2</sup>

久貝宗弘<sup>1</sup>, 柳澤昭夫<sup>2</sup>, 内藤裕二<sup>1</sup>

#### 1-8 大腸ESDにおけるClip flap 法の有用性

市立豊中病院 消化器内科

○山本克己

### 【大腸工夫】

#### 1-9 Zeo clip を併用した大腸 ESD 後の創部閉鎖

日本海総合病院 治療内視鏡科

○名和田義高, 大滝雄造, 本間清明

#### 1-10 大腸 ESD における対する新しい穿孔対策術

国立がん研究センター中央病院 消化管内視鏡科

○曾絵里子, 坂本 琢, 春山 晋,  
阿部清一郎, 大竹陽介, 中島 健,  
松田尚久, 斎藤 豊

11:10～11:38 1-3 咽頭・食道/胃/十二指腸/大腸における新たな工夫

司会 静岡県立静岡がんセンター 内視鏡科 小野裕之  
京都府立医科大学附属病院 消化器内科 吉田直久  
病理コメントーター 新潟大学大学院医歯学総合研究科 分子・診断病理学分野 味岡洋一  
獨協医科大学 病理学(人体分子) 市川一仁

【十二指腸】

1-11 内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)にて穿孔を来し後腹膜膿瘍形成するも経皮的ドレーンにて治癒し得た十二指腸腺癌の一例

昭和大学横浜市北部病院 消化器センター<sup>1</sup>, 同 病理診断科<sup>2</sup> ○五十嵐健太<sup>1</sup>, 池田晴夫<sup>1</sup>, 鬼丸 学<sup>1</sup>,  
吉田 亮<sup>1</sup>, 須藤晃佑<sup>1</sup>, 佐藤裕樹<sup>1</sup>,  
井上晴洋<sup>1</sup>, 工藤進英<sup>1</sup>, 浜谷茂治<sup>2</sup>

1-12 十二指腸を最終目的臓器としたMain device変更の取り組み: Flex knifeからHook knifeへ

聖路加国際病院 消化器内科 ○石井直樹

1-13 フラッシュナイフBTと糸付クリップを使用した安全な十二指腸ESD

しらかわ診療所 群馬消化器内視鏡医療センター ○小野里康博

1-14 十二指腸ESDに対する遅発性穿孔予防の工夫 -ベリプラスP+ネオベールの使用経験

武田総合病院 消化器センター ○滝本見吾, 柏 敦文, 藤永陽介, 松山希一

11:45～12:05 ミニレクチャー1

内視鏡室における麻酔法の工夫と実際

司会

東海大学 消化器内科 峯 徹哉

演者

武田総合病院 消化器センター 滝本見吾

メモ

## 12:05～12:47 セッション2 周術期管理と偶発症対策

司会

東海大学 消化器内科 峯 徹哉  
自治医科大学 光学医療センター 山本博徳

### 2-1 血液透析患者に対する胃ESDの治療成績と周術期管理 —非透析慢性腎臓病患者と比較して—

広島大学病院 内視鏡診療科<sup>1</sup>, 同 消化器・代謝内科<sup>2</sup>

○沼田紀史<sup>1</sup>, 岡 志郎<sup>1</sup>, 田中信治<sup>1</sup>,  
東山 真<sup>2</sup>, 佐野村洋次<sup>1</sup>, 小澤俊一郎<sup>1</sup>,  
金尾浩幸<sup>1</sup>, 吉田成人<sup>1</sup>, 茶山一章<sup>2</sup>

### 2-2 当院での大腸ESDにおける周術期管理

昭和大学横浜市北部病院 消化器センター

○豊島直也, 矢川祐介, 工藤進英, 林 武雅,  
須藤晃佑, 前田康晴, 和田祥城, 宮地秀行

### 2-3 BIS/TCI併用のプロポフォール鎮静法による周術期管理

三豊総合病院 消化器科

○今川 敦, 木口賀之, 寺澤裕之,  
吉田泰成, 安原ひさ恵, 神野秀基, 加地英輔,  
守屋昭男, 幡 英典, 中津守人, 安東正晴

### 2-4 胃ESDにおける二酸化炭素送気の効果に関する二重盲検無作為比較試験

仙台市医療センター仙台オープン病院 消化器内科

○前田有紀, 平澤 大, 藤田直孝

### 2-5 閉塞性換気障害症例に対する大腸ESDにおけるCO<sub>2</sub>送気の安全性

静岡県立静岡がんセンター 内視鏡科

○吉田将雄, 今井健一郎, 堀田欣一,  
山口裕一郎, 鷹尾俊達, 小野裕之

### 2-6 術後CO<sub>2</sub>ナルコーシスをきたした1例

NTT東日本関東病院 消化器内科

○小豆嶋銘子, 辻 陽介, 浜中 潤,  
大野亜希子, 伊藤高章, 大圃 研, 松橋信行

13:00～13:50 ランチョンセミナー

チーム医療で乗り越えよう ― ESD困難例への挑戦 ―

司会	神戸大学医学部附属病院 光学医療診療部	豊永高史
演者	佐久総合病院 胃腸科	小山恒男
	佐久総合病院 内視鏡室	菊池勇一

メモ

## 14:00～15:03 セッション3 コメディカルセッション

司会

昭和伊南総合病院 消化器病センター 藤井秀康

大阪医科大学附属病院 消化器内視鏡センター 阿部真也

医師コメンテーター

東京大学医学部附属病院 消化器内科 藤城光弘

### 3-1 上部消化管 ESD 周術期呼吸管理の改良と麻酔回復スコア作成の試み

国立がん研究センター中央病院 消化管内視鏡科<sup>1</sup>,  
同 麻酔科・集中治療科<sup>2</sup>

○平田寿賀子<sup>1</sup>, 岡崎充美<sup>1</sup>, 倉繁正則<sup>1</sup>,  
川口洋佑<sup>2</sup>, 野中 哲<sup>1</sup>, 鈴木晴久<sup>1</sup>,  
吉永繁高<sup>1</sup>, 小田一郎<sup>1</sup>, 斎藤 豊<sup>1</sup>

### 3-2 頭頸部表在性腫瘍の内視鏡治療に対する内視鏡室看護師の取り組み

独立行政法人国立病院機構 四国がんセンター 内視鏡室<sup>1</sup>,  
内視鏡科<sup>2</sup>

○藤本邦弘<sup>1</sup>, 重松佳子<sup>1</sup>, 竹内優子<sup>1</sup>,  
岸田容子<sup>1</sup>, 西出憲史<sup>2</sup>, 堀伸一郎<sup>2</sup>

### 3-3 当院のESDチーム医療

岸和田徳洲会病院 内視鏡センター

○加村義昭

## 14:00～15:03 セッション3 コメディカルセッション

司会

昭和伊南総合病院 消化器病センター 藤井秀康

神戸大学医学部附属病院 光学医療診療部 吉村 兼

医師コメンテーター

東京大学医学部附属病院 消化器内科 藤城光弘

### 3-4 ESD介助者の均てん化を目指して

武田総合病院 臨床工学科<sup>1</sup>, 消化器センター<sup>2</sup>

○井上尚俊<sup>1</sup>, 井口新一<sup>1</sup>, 小西洋介<sup>1</sup>,  
堀 友美<sup>1</sup>, 滝本見吾<sup>2</sup>

### 3-5 当院のESDにおける現状と安全な手技を目指して

宇治徳洲会病院 臨床工学救急管理室<sup>1</sup>,

宇治徳洲会病院 内科<sup>2</sup>, 武田総合病院 消化器センター<sup>3</sup>

○裏戸雄治<sup>1</sup>, 竹本隆博<sup>2</sup>, 関岡敏夫<sup>2</sup>,  
滝本見吾<sup>3</sup>

### 3-6 ディスポーザブル高周波はさみ鉗子(クラッチカッター)を用いた大腸ESDの治療成績および治療介助

大腸肛門病センター 高野病院

○松平美貴子, 野崎良一

## 14:00～15:03 セッション3 コメディカルセッション

司会 昭和伊南総合病院 消化器病センター 藤井秀康  
佐久総合病院 内視鏡室 菊池勇一  
医師コメンテーター 東京大学医学部附属病院 消化器内科 藤城光弘

### 3-7 確実性と効率性を求めた内視鏡治療診療

日本海総合病院 治療内視鏡室<sup>1</sup>, 日本海総合病院 治療内視鏡科<sup>2</sup>

○柿崎豊昭<sup>1</sup>, 鈴木えり<sup>1</sup>, 高橋智恵<sup>1</sup>,  
藤田和香子<sup>1</sup>, 名和田義高<sup>2</sup>, 大滝雄造<sup>2</sup>,  
本間清明<sup>2</sup>

### 3-8 内視鏡治療における臨床工学技士からのアプローチ

大阪医科大学附属病院 消化器内視鏡センター

○阿部真也

### 3-9 術者に配慮したESD介助

手稲溪仁会病院 内視鏡センター<sup>1</sup>, 消化器病センター<sup>2</sup>

○益谷久美子<sup>1</sup>, 三井慎也<sup>2</sup>, 田沼徳真<sup>2</sup>,  
野村昌史<sup>2</sup>



15:05～15:25 ミニレクチャー2

技師の立場でおさえおきたいEMR/ESDのポイント

司会

昭和伊南総合病院 消化器病センター 藤井秀康

演者

神戸大学医学附属病院 光学医療診療部 吉村 兼

メモ

## 15:35～16:10 セッション4 トレーニング方法

司会

東京慈恵会医科大学 内視鏡科 炭山和毅  
しらかわ診療所 群馬消化器内視鏡医療センター 小野里康博

### 4-1 当院におけるESD研修～根治性、安全性の観点からの妥当性

亀田総合病院 消化器内科

○石井英治, 伊藤裕志, 藤井宏行,  
角 一弥, 平井 満, 山内健司

### 4-2 トラクションデバイス使用による初級者へのESDトレーニング

順天堂大学 消化器内科

○松本健史, 永原章仁, 上山浩也, 平井三鈴,  
田島 譲, 福嶋浩文, 佐々木仁, 澁谷智義,  
坂本直人, 長田太郎, 渡辺純夫

### 4-3 ブタ切除食道を使用した食道ESDのトレーニングモデルについて

NTT東日本関東病院 消化器内科

○大野亜希子, 大圃 研, 小豆嶋銘子,  
濱中 潤, 伊藤高章, 辻 陽介, 松橋信行

### 4-4 施設間連携によるESDトレーニング

手稲溪仁会病院 消化器病センター<sup>1</sup>,  
市立室蘭総合病院 消化器内科<sup>2</sup>

○田沼徳真<sup>1</sup>, 村上佳世<sup>1</sup>, 三井慎也<sup>1</sup>,  
野村昌史<sup>1</sup>, 清水晴夫<sup>2</sup>

### 4-5 当院におけるESDトレーニング

佐久総合病院 胃腸科

○若槻俊之, 小山恒男, 友利彰寿, 高橋亜紀子,  
篠原知明

## 16:10～ 統括発言

日本消化器内視鏡学会 理事長 上西紀夫